

新年となりました、皆さまお元気でしょっか

昨年サッカーW杯では、ピッチ外の日本人の行動が話題となり、その特性を誇らしく思いました。

日本の試合でもないのに、ゴミを拾う日本の観戦者、日本失意の敗戦試合後に磨かれたようなロッカーに置かれた折り鶴と感謝のメッセージ、客席に向けた監督の感謝を込めた最敬礼。(次には、選手や関係者皆さんが揃うといいですね)

そして、試合後に暴動の起きた国がある一方で、慎み深かった印象の日本国内でした。

それらのことが、公德心や礼節をわきまえた美德として世界に驚きを与え注目を集めたといえます。また、ゴミ拾いは他の国に伝播した例もあつたらしい。

あらためて、こういった公德心や礼節の空気が在るのが日本の良さ。それがよく解かりました。

なお、この大会には参加できなかった中国やインドでもテレビ等が高視聴率を得たといえますので、おそらく世界中の人のびとの注目を最も集めた場となりました。そこに、公德心や礼節の何たるかも伝わったことでしょう。

できれば、試合における反則や粗暴な行為に対する罰則を厳然たるものに強化し、一方荒れるお膝元の本国にラグビーの「ノーサイド」精神を以って自制することを強く望みたいと思いました。

僭越ながら、試合ではフェアプレイ、観客や国元の観戦者には公德心、以て世界に範を示すことのできるのが日本ではないだろうか、などと思つてしまいます。

.....

思うに、日本はこうした国民性をさらに磨いて国際的な貢献ができるのではないか、その精神を活かした平和を希求する国際活動を盛んにすべきでないか。

軍備の拡張など言語道断です。

(初夢でした)